



©2024 映画「九十歳。何がめでたい」製作委員会
©佐藤愛子／小学館

バリアフリー 映画会

日時 2025年 **11** 月 **30** 日(日)

入場券配布 **13:15~**(会場前にて)

**参加費
無料**

入場券を**1名様につき1枚**お渡しします。
入場の順番を決めるものではありません。

開場 **13:30**
上映 **14:00~15:50**

会場

オーテピア 4 階ホール
高知市追手筋2-1-1

定員

80 名

※車椅子の方、視覚の障害等で介助が必要な方、オーテピア近隣からの
案内が必要な方は、**11月23日(日・祝)**までに、問い合わせ先まで
ご連絡ください。



バリアフリー映画会

バリアフリー映画会は「見ること」「聞くこと」に障害がある方もない方もみんなで楽しめる映画会です。

セリフの他に場面を説明する音声ガイドが流れ、日本語字幕が表示されます。会場には、ヒアリングループ補聴システムを設置しています。



上映作品『九十歳。何がめでたい』

監督:前田哲 原作:佐藤愛子

出演:草笛光子／唐沢寿明 他

〔カラー／日本語／バリアフリー日本語字幕／バリアフリー日本語音声ガイド／99分／2024年／日本作品〕

内容紹介 断筆宣言をした 90 歳の作家・佐藤愛子(草笛光子)は、新聞やテレビをぼうっと眺める鬱々とした日々を過ごしていた。同じ家の2階に暮らす娘・響子(真矢ミキ)や孫・桃子(藤間爽子)には、愛子の孤独な気持ちは伝わらない。同じ頃、大手出版社に勤める中年編集者・吉川真也(唐沢寿明)は、昭和気質なコミュニケーションがパワハラ、セクハラだと問題となり、謹慎処分に、妻や娘にも愛想を尽かされ、仕事にプライベートに悶々とする日々。そんなある日、吉川の所属する編集部では愛子の連載エッセイ企画が持ち上がり、吉川が愛子を口説き落として、晴れて担当編集に！ このふたりの出会いが、新たな人生を切り開く——？！

【主催】



オーテピア高知図書館
OTEPIA Kochi Library



オーテピア高知声と点字の図書館
OTEPIA Kochi Talking Book & Braille Library

【問い合わせ先】オーテピア高知声と点字の図書館

TEL:088-823-9488 FAX:088-820-3218

メールアドレス:kc-120200@city.kochi.lg.jp